

受 付 番 号	2026-2		
許 可 番 号	大歯医倫 第 111447 号		
研究課題名	顎関節および咀嚼系に病的変化を生じる病態における咬合変化の経時的観察と可視化		
研究責任者	三次 翔	申 請 者	三次 翔
研究終了日	2029 年 3 月 31 日		
所 属	口腔外科学第二講座	所 属	口腔外科学第二講座
職 名	講師	職 名	講師
申請の概要			
本研究は、顎関節または咀嚼系に病的変化を生じた患者を対象として、診療上必要な画像検査（MRI・CT）および咬合評価（シリコーンゴム咬合接触検査材、咬合力測定システム用フィルム）を同一時間軸で反復的に実施することにより、咬合変化を経時的に観察し、可視化することを目的とする。 本研究により、顎関節および咀嚼系病態に伴う咬合変化の実態を客観的に把握するための基礎的知見が得られることが期待される。また、咬合変化を可視化することにより、患者への説明の質の向上や臨床経過の理解に資するとともに、将来的な疾患別解析や治療評価研究へ発展させるための基盤を構築することを目指す。			